

春色の候、皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。先日行われました「地上デジタル放送の最新動向」をテーマにした講演会には多数の参加をいただき誠にありがとうございました。

次回、3月の例会は、兵庫県先端技術推進会議共催で「情報アクセス技術と知的財産戦略」をテーマに講演会を予定しておりますので、皆様ふるってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。(けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会協賛)

☆3月の例会

2006年3月29日(水)午後3時から「ラッセホール」にて、下記の講演会を行います。なお、詳細及び申込書が本号に掲載されています。

「情報アクセス技術

--- 情報検索, 質問応答, 特許文書処理 ---」

(独) 情報通信研究機構 情報通信部門

けいはんな情報通信融合研究センター

自然言語グループ 主任研究員

村田 真樹 氏

「研究者の側からの知的財産戦略」

光産業創成大学院大学 統合エンジニアリング分野

助教授

江田 英雄 氏

☆H18年度より、例会(講演会)の開催月が奇数月となります。

AC・Net 運営委員会での審議の結果、平成18年度からは、例会の開催が奇数月(5月(総会)、7月、9月、11月、1月、3月)+10月(見学会)に開催することになりました。次回の例会は阪急ターミナルスクエア・17(阪急梅田駅上)にて、5月26日(金)14:30~総会、15:30~特別講演会の予定です。

第158回 AC・Net 例会（3月29日）

講演概要

【講師】 村田 真樹 氏

(独) 情報通信研究機構 情報通信部門
けいはんな情報通信融合研究センター
自然言語グループ 主任研究員

【演題】 「情報アクセス技術

--- 情報検索，質問応答，特許文書処理 ---」

【概要】

電子データが増加し、コンピュータを利用することによる知的活動の効率化の基盤的要素は整いつつある。より知的で豊かな人間活動を営むために、情報アクセス技術の発展と向上は不可欠である。本講演では、情報アクセス技術の評価型ワークショップ NTCIR の参加経験を踏まえ、情報検索、質問応答、特許文書処理について簡単な解説と紹介を行う。情報検索では、キーワードの重み付けの方法、疑似関連性フィードバックなどについて紹介する。質問応答処理は、近年特に注目を浴びている技術であり、人間の代わりに機械が質問に対する解答を見つけ出すものである。その解説を行う。最後に特許文書を対象とした自然言語処理の研究について紹介する。

【略歴】

1993年京都大学工学部卒業。1995年同大学院修士課程修了。1997年同大学院博士課程修了，博士（工学）。同年，京都大学にて日本学術振興会リサーチ・アソシエイト。1998年郵政省通信総合研究所入所。現在，独立行政法人情報通信研究機構主任研究員。自然言語処理，機械翻訳，情報検索，質問応答システムの研究に従事。言語処理学会，情報処理学会，人工知能学会，電子情報通信学会，計量国語学会，ACL，各会員。2005年情報処理学会 FIT 論文賞受賞。

【講師】 江田 英雄 氏

光産業創成大学院大学 統合エンジニアリング分野
助教授

【演題】「研究者の側からの知的財産戦略」**【概要】**

研究者の成果は論文と特許である。特許とは発明に対する「表彰状」ではなく、取得と維持に費用がかかる「権利」である。特許には出願、審査請求、権利化、年金（維持費）支払いなどのステップがあり、研究者の側には権利取得までのアクションが求められることが多い。しかし、その権利をどうするかに関して十分に検討できていない点が現状の問題になっている。特許は実施されなければ意味がない。本講演ではこのような視点から、特許を出す意義、出願のタイミング、論文との対比などの概要を述べ、ライセンス化の現状をふまえて、知的財産に関する研究者側からの戦略に関して議論したい。

【略歴】

昭和 62 年 島津製作所入社
平成 11 年 郵政省通信総合研究所（当時）
柳田結集型特別グループ 特別研究員
平成 15 年 情報通信研究機構 脳情報グループ 専攻研究員
平成 17 年 光産業創成大学院大学 統合エンジニアリング分野 助教授
情報通信研究機構 脳情報グループ 短期専攻研究員（兼任）



☆講演会だより ～1月～

AC・Net 1月例会(1月25日)講演会のアンケートから
主題:「地上デジタル放送の最新動向」



演題:「放送のデジタル化の現状と動向
について」

講師:総務省近畿総合通信局 放送部長
高野 潔 氏



- 放送のデジタル化の現状がよくわかった。近畿について詳しい状況を知らなかった。
- 政策上の最新の情報を知ることができて有益だった。

演題:「地上デジタル放送・NHKの取り組み
～番組制作から送信・受信まで～」

講師:NHK大阪放送局 視聴者センター(視聴者技術)部長
原田 良三 氏



- 地上波デジタルのメリットと視聴に対する料金体系は?
- 後半部分のデジタルの技術についてもう少し時間をかけて説明してほしかった。
- 通信と放送の融合について、具体的なサービス例などとりあげてもらいたい。

【事務局から】

AC・Net ニュース配信方法変更のお知らせ

- これまで、郵送にてお届けしておりましたAC・Netニュースは経費節減のため、紙ベースの形でお届けするのは今回が最後となります。次号からはネット配信によるHP閲覧(www-karc.nict.go.jp/ACnet)のみとなります。今後はPDF化したものをご覧ください。メーリングリストへの登録、E-mailアドレスの変更、メーリングリストからの削除などのご希望、その他ご要望がございましたら、事務局までご連絡下さい。
- 事務局の受付時間は平日(月～金)午前9:00～午後5:00となっております。不在の場合はファクシミリまたはE-mailにてメッセージをお送りいただければ、事務局より折り返しご連絡させていただきます。
- 平成18年度より、例会の開催が隔月(奇数月)+10月(見学会)となり、次回の例会(総会)は5月となります。

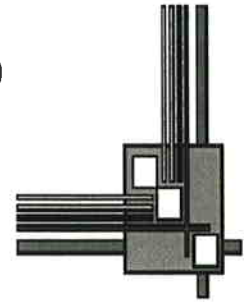


〒651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡588-2
独立行政法人 情報通信研究機構 関西先端研究センター内
TEL 078-969-2132 FAX 078-969-2119
E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp
ホームページ www-karc.nict.go.jp/ACnet



情報通信技術研究会(AC-Net)

第158回例会のお知らせ



情報通信技術研究会
運営委員長 益子 信郎

(共催：兵庫県先端技術推進会議)

(協賛：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会)

記

1. 日 時 2006年3月29日(水) 15:00~19:00

2. 会 場 ラッセホール(5F講演会・B1F懇親会)
<http://www.lassehall.com/access/>
〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8
TEL078-291-1117・FAX078-291-0333

3. 講演会 15:00~17:15 5F「ハイビスカスの間」

「情報アクセス技術--- 情報検索, 質問応答, 特許文書処理 ---」

(独) 情報通信研究機構 情報通信部門

けいはんな情報通信融合研究センター

自然言語グループ 主任研究員

村田 真樹 氏

「研究者の側からの知的財産戦略」

光産業創成大学院大学

統合エンジニアリング分野 助教授

江田 英雄 氏

4. 懇親会 17:30~19:00 B1F「パンジーの間」

5. 会場までのご案内

神戸市営地下鉄県庁前駅

より徒歩5分

JR、阪神元町駅より

徒歩8分



ファクシミリ返信票

年 月 日

宛 先： 情報通信技術研究交流会 (AC・Net) 事務局

FAX：078-969-2119

E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp

件 名： 3月29日(水) 第158回例会参加申し込み

15:00~19:00

ラッセホール (5F 講演会・B1F 懇親会)

〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8

TEL078-291-1117・FAX078-291-0333

<http://www.lassehall.com/access/>

「情報アクセス技術--- 情報検索, 質問応答, 特許文書処理 ---」

(独) 情報通信研究機構 情報通信部門

けいはんな情報通信融合研究センター

自然言語グループ 主任研究員

村田 真樹 氏

「研究者の側からの知的財産戦略」

光産業創成大学院大学

統合エンジニアリング分野 助教授

江田 英雄 氏

返 信：(ご出席の場合のみ返信) いずれかを囲んで下さい。

講演会(無料)に 出席します・欠席します

懇親会に 出席します・欠席します
(AC・Net 非会員は¥2000)

氏名：

所属：